

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 27-2-025  
補助事業名 平成27年度 障害のある人が幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業  
補助事業者名 社会福祉法人 全国重症心身障害児(者)を守る会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

【巡回療育相談】

地域によっては移動手段がなく、障害が重度であるために外出することすらままならない重症児(者)や家族も多くいる。故に相談する機会を逃し、適切な療育の在り方や障害福祉制度に関する正しい情報を得られずにいる保護者は多い。療育や教育、その他生活に関する悩みなど全般についてあらゆる職種や立場から相談に応じ、そういった悩みを軽減する。

【集団指導】

保護者の高齢化なども伴い、高度な医療的ケアを必要とする重症児(者)とその家族は旅行はもちろん、出掛けることすら困難である。医療スタッフや専門職員などが同行し、宿泊を実現する。重症児(者)にとっては新鮮な刺激を与え、保護者にとっても交流やリフレッシュする貴重な機会を与えている。

(2) 実施内容

<http://www.normanet.ne.jp/~ww100092/hojyojigyoku27.html>

【巡回療育相談】

医師・看護師・専門指導員(保育士・児童指導員・理学療法士・作業療法士・相談支援専門員等)・地域の公的機関の職員及び当会(本部・東京)から派遣したケースワーカー等で巡回療育相談班を編成し実施地に派遣し、在宅で暮らす重症児(者)とその保護者に対する診療及び療育に関する相談に応じ親たちを指導した。実施地域の実情に応じ、会場形式か家庭訪問形式で実施した。

実施地は、福島県・島根県・愛媛県・広島県・熊本県の5地区で次の通り実施した。

① 福島県 平成27年11月 7日～ 8日

相談班の編成 医師1名 看護師1名 専門指導員10名

|        |          |      |
|--------|----------|------|
| 11月 7日 | いわき市     | 訪問4名 |
| 11月 8日 | コパンクラージュ | 会場6名 |

② 島根県 平成27年11月25日～26日

相談班の編成 医師1名 看護師2名 専門指導員20名

(別紙5)

|        |           |           |
|--------|-----------|-----------|
| 11月25日 | 松江医療センター  | 会場2名      |
| 11月26日 | CSいずも、出雲市 | 会場1名、訪問1名 |

③ 愛媛県 平成28年 1月30日～31日

相談班の編成 医師2名 看護師0名 専門指導員7名

|       |     |      |
|-------|-----|------|
| 1月30日 | 今治市 | 訪問4名 |
| 1月31日 | 〃   | 訪問3名 |

④ 広島県 平成28年2月16日～17日

相談班の編成 医師2名 看護師2名 専門指導員9名

|       |               |           |
|-------|---------------|-----------|
| 2月16日 | 福山市           | 訪問3名      |
| 2月17日 | 福山若草園、福山市、尾道市 | 会場1名、訪問2名 |

⑤ 熊本県 平成28年 2月27日～ 2月28日

相談班の編成 医師1名 看護師2名 専門指導員18名

|       |            |      |
|-------|------------|------|
| 2月27日 | 多良木町役場     | 会場4名 |
| 2月28日 | 障がい者施設 けやき | 会場5名 |

【集団指導】

在宅で生活をする重症児(者)とその家族を対象に1泊2日の集団指導療育キャンプを実施した。

医療的に重度な重症児(者)も安心して参加できるよう医師・看護師の医療スタッフの他にも専門指導員(保育士・児童指導員・理学療法士・作業療法士等)・補助員等専門スタッフを多めに配置した。

実施地は、栃木県・青森県・岡山道・宮城県・新潟県・北海道・千葉県の7地区で次の通り実施した。

① 栃木県

|                |                          |        |        |        |
|----------------|--------------------------|--------|--------|--------|
| 日時             | 平成27年 7月18日～19日          |        |        |        |
| 会場             | 塩原温泉ホテル ニューもみぢ(栃木県那須塩原市) |        |        |        |
| 参加者<br>(総勢64名) | 保護者                      | 障害児(者) | 医療スタッフ | ボランティア |
|                | 23名                      | 13名    | 16名    | 12名    |

(別紙5)

② 岡山県

|                |                            |        |        |        |
|----------------|----------------------------|--------|--------|--------|
| 日時             | 平成27年 8月22日～23日            |        |        |        |
| 会場             | 旭川荘療育・医療センター通園センター(岡山県岡山市) |        |        |        |
| 参加者<br>(総勢78名) | 保護者                        | 障害児(者) | 医療スタッフ | ボランティア |
|                | 14名                        | 12名    | 22名    | 30名    |

③ 青森

|                |                 |        |        |        |
|----------------|-----------------|--------|--------|--------|
| 日時             | 平成27年 8月22日～23日 |        |        |        |
| 会場             | 青森ロイヤルホテル       |        |        |        |
| 参加者<br>(総勢38名) | 保護者             | 障害児(者) | 医療スタッフ | ボランティア |
|                | 10名             | 11名    | 9名     | 8名     |

④ 宮城県

|                |                 |        |        |        |
|----------------|-----------------|--------|--------|--------|
| 日時             | 平成27年 8月24日～25日 |        |        |        |
| 会場             | ホテル松島大観荘        |        |        |        |
| 参加者<br>(総勢31名) | 保護者             | 障害児(者) | 医療スタッフ | ボランティア |
|                | 9名              | 9名     | 6名     | 7名     |

⑤ 新潟県

|                |                 |        |        |        |
|----------------|-----------------|--------|--------|--------|
| 日時             | 平成27年 8月29日～30日 |        |        |        |
| 会場             | 新潟県立こども自然王国     |        |        |        |
| 参加者<br>(総勢48名) | 保護者             | 障害児(者) | 医療スタッフ | ボランティア |
|                | 19名             | 12名    | 9名     | 8名     |

⑥ 北海道

|                |                 |        |        |        |
|----------------|-----------------|--------|--------|--------|
| 日時             | 平成27年10月17日～18日 |        |        |        |
| 会場             | 高砂温泉            |        |        |        |
| 参加者<br>(総勢33名) | 保護者             | 障害児(者) | 医療スタッフ | ボランティア |
|                | 10名             | 7名     | 12名    | 4名     |

⑦ 千葉県

|                |                 |        |        |        |
|----------------|-----------------|--------|--------|--------|
| 日時             | 平成27年11月14日～15日 |        |        |        |
| 会場             | 南房総富浦ロイヤルホテル    |        |        |        |
| 参加者<br>(総勢58名) | 保護者             | 障害児(者) | 医療スタッフ | ボランティア |
|                | 20名             | 16名    | 16名    | 6名     |

2 予想される事業実施効果

【巡回療育相談】

重症児(者)本人の支援は当然のことながら家族支援もなくてはならない。家族としては悩みを打ち明けることが不安解消の一番の方法である。

家族内や友人に赤裸々に相談することは難しい。相談員として重症児(者)を持つ親の参加もあるが、こういった初めて会った人であるだからこそ話せることもあるはずだ。療育の先輩としてアドバイスすることが力強い支援となるはずである。

また、主治医以外の意見を聞くことも新たな発見もあるはずであり非常に有益であると考えられる。終了後にもそういったセカンドオピニオンとしての医師や他の保護者に継続的に相談できるようになることも本事業の目的のひとつである。

【集団指導】

医療的ケアを必要とする重症児(者)は、その家族だけでは旅行に行くことも外出することも困難である。年に一度の大きな恒例イベントとして楽しみにしている方もいて、「このキャンプがあるから日々頑張れる」という感想もあった。

キャンプでは主に一般のホテル等に宿泊するが、そこで一般の方と同じ空間に居ることで普段の生活では気にとめていなかった方でも、重症児(者)を認識するはずである。それによって理解を深めてもらうなど、支援の輪を広げる可能性もあると考えられる。

実際に行われたプログラムとして、キャンプファイヤーや、温泉入浴、音楽レクリエーションがあるが、こういった非日常的な経験は良い刺激となり、発達促進には非常に効果的である。

(別紙5)

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

なし

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人 全国重症心身障害児（者）を守る会

(シャカイフクシホウジンゼンコクジュウショウシンシンショウガイジ (シャ) マモルカイ)

住 所： 〒154-0005

東京都世田谷区三宿2丁目30-9

代 表 者： 理事長 有馬 正高 (アリマ マサタカ)

担 当 部 署： 事務局 (ジムキョク)

担 当 者 名： 事務局員 中村 卓馬 (ナカムラ タクマ)

電 話 番 号： 03-3413-6781

F A X： 03-3413-6919

E - m a i l： mamorukai@msi.biglobe.ne.jp

U R L： <http://www.normanet.ne.jp/~ww100092/>